

ファイターズMIP賞記念田んぼ除幕式

去る6月5日(日)、東5号北1番地にあるファイターズMIP賞記念田んぼで、田植えが実施されました。

この事業は、町、農協、後援会等で組織する「町民が選ぶ北海道日本ハムファイターズ月間MIP賞実行委員会」が主催したもので、「町民が選ぶ月間MIP賞」の賞品の一つとして、ほしのゆめが受賞者に贈られていることから代表的な生産田の二つを、MIP賞記念田んぼに指定し、田植えをウロボ球選手にあこがれる東川町大雪野球少年団の皆さんにより行なうていただきました。

当日は、球団から代表取締役社長の今村純一氏のほか、本町出身で広報部長の畑野熊夫氏にご出席いただき、田んぼの指定を記念して看板の除幕式、田んぼでの始球式の後、田植えを行いました。

田植えを行った子供たちは、自分達が植えた苗が秋には立派に育って、選手のもとに届くのを楽しみにしているようでした。

この事業は、町、農協、後援会等で組織する「町民が選ぶ北海道日本ハムファイターズ月間MIP賞実行委員会」が主催したもので、「町民が選ぶ月間MIP賞」の賞品の一つとして、ほしのゆめが受賞者に贈られていることから代表的な生産田の二つを、MIP賞記念田んぼに指定し、田植えをウロボ球選手にあこがれる東川町大雪野球少年団の皆さんにより行なうていただきました。



東川高校生がインターンシップ実習

インターンシップとは学校では学べない社会についての学習や、将来の進路決定に活用するため、学生が企業などの仕事を実際に体験してみる制度です。

6月6日から3日間にわたり東川高校2年生72名が町内事業所の協力を得ながらインターンシップ実習を行ない職業体験を行いました。

木工関係、介護、幼児教育、美容師など多岐にわたる職種の中から思い思いの職業を選んだ生徒たちは、慣れない環境のなかはじめは緊張を隠せない様子でしたが、次第に環境にも慣れ、熱心に各自に与えられた仕事に取り組んでいました。

22日には受入れしてくれた事業所も招待した発表会が行なわれ、発表者となった生徒達は3日間で体験したことや、学んだことをそれぞれの言葉で発表し、この体験を将来に生かすことを誓いあいました。

インターンシップとは学校では学べない社会についての学習や、将来の進路決定に活用するため、学生が企業などの仕事を実際に体験してみる制度です。



【好きで始めて57年】

— 松田与一 木彫展 —

平成17年7月1日(金)～7月18日(月)
10:30～19:00(7月4日・11日は休廊)
会場 北画廊
旭川市7条通8丁目

平成17年7月20日(水)～7月25日(月)
10:30～18:30
会場 JR旭川駅2F 元気プラザ
旭川市宮下8丁目

『好きで始めて57年』木の温もりを大切に作品を創り続けてまいりました。この度の「北海道文化賞」受賞を記念して、10年振りに作品展を開催致します。

レリーフも多数出品いたします。ぜひご覧下さいませようご案内いたします。

お問い合わせ
北画廊 ☎26-5600

2005 国勢調査
平成17年10月1日(土)

1億?千?百?十?万?千?百?十?人
「?」を埋めるのは、
この国に暮らす
私たち一人一人です。

～10月1日 国勢調査

あなたの調査票には
日本の大切な未来がつまっています。

10月1日、国勢調査を全国いっせいにを行います。国勢調査は、日本に住んでいるすべての人を対象とした大規模な統計調査です。調査結果は、社会福祉、環境整備、雇用対策、経済政策、交通計画など、みんなが住みよくなるための基礎資料となります。

調査する項目は、男女の別、出生の年月、就業状態、通勤・通学地、住居の種類などです。調査内容が、他にもれたり、統計以外の目的に使われることは絶対にありません。国勢調査員が調査票を持ってうかがいます。未来のために、10月1日のあなたを記入してください。

総務省統計局